

(参 考)

平成 2 7 年 1 2 月 1 日

建設工事業者 各位

契約検査課長

(お知らせ)

平成 2 8 年度以降の管更生工事における入札参加資格について

標記の件について、管更生工事における入札参加希望業者は、下記のとおり取扱いをいたしますので、よろしくお願いいたします。

記

① 平成 2 7 年度以降の入札参加資格要件について

入札参加申請時に「建設工事 管更生工事」で提出しており且つ申請時に所定の申請書類を提出し、本店において管工事業の許可及び経営事項審査結果通知書の P 点を取得していること。

(受任者登録をされる場合は、受任先において管工事業の許可を取得していること。)

② 技術者について

建設業法に基づく技術者（主任技術者・監理技術者）は、「1 級土木施工管理技士」・「2 級土木施工管理技士」、もしくは「1 級管工事管理技士」・「2 級管工事施工管理技士」、「実務経験 1 0 年（管更生工事）」のいずれかを取得している者とする。

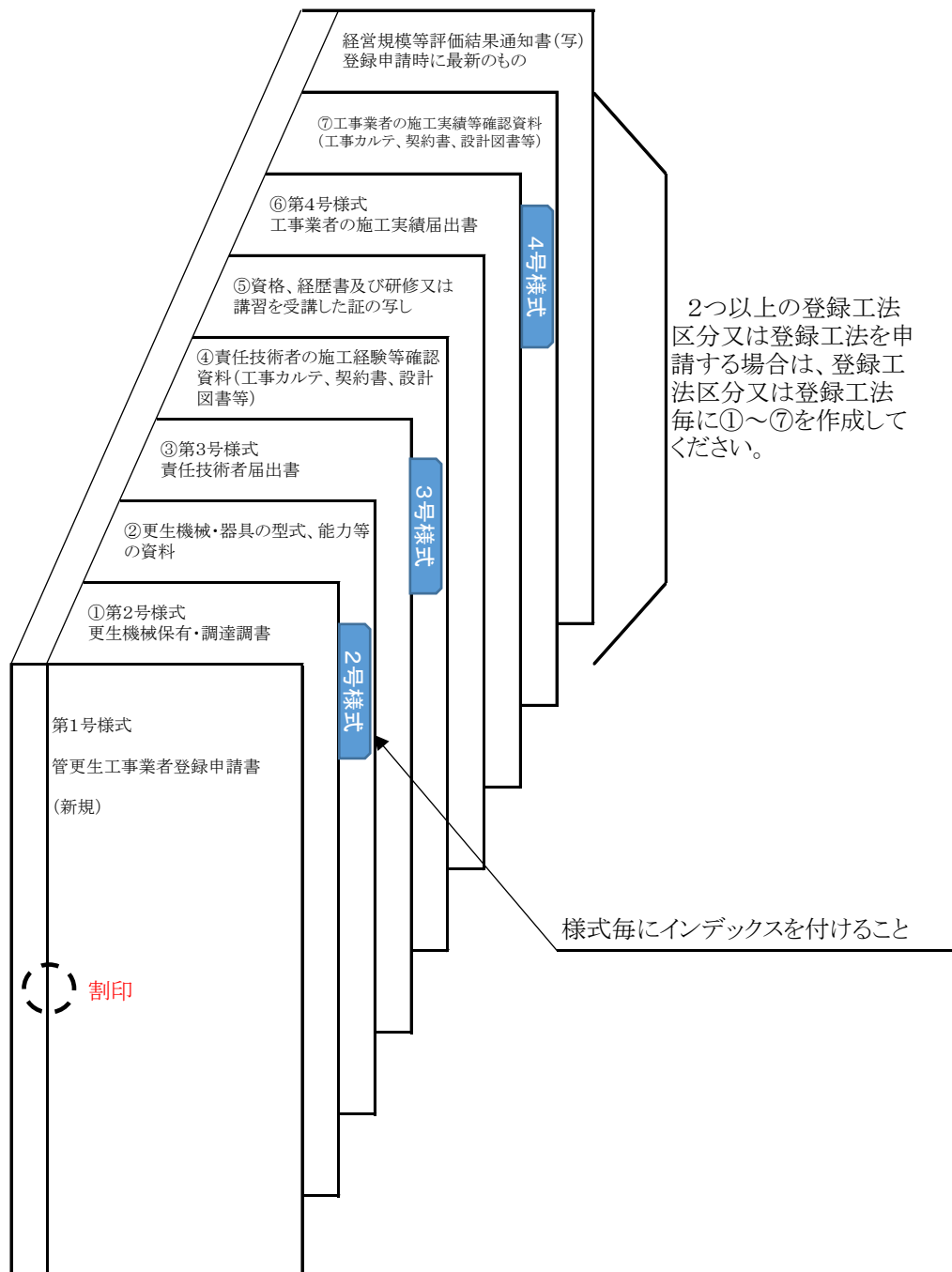
なお、入札案件公告・公表時に現場代理人・主任(監理)技術者に対して、他の工法協会の講習修了証及び日本下水道事業団の下水道管理技術認定試験(管路施設)、又は(公社)日本下水道管路管理業協会下水道管路管理技士(総合技師・主任技師・専門技師の修繕改築)のいずれかの資格認定試験の合格者等を落札候補者に対して求める場合があります。

以上

申請書類の作成・送付方法

1. 申請書類の作成方法

提出する書類はすべてA4判縦で作成し、下記のように申請書に①～⑦を添付し、袋とじしたものを1部提出してください。(表、裏面とも割印が必要)



管更生工事業者登録申請書

富田林市長様

住 所

会社名

代表者名

管更生工事における下記の登録工法区分の登録を申請します。

記

発注区分		登録工法区分	登録申請区分 (※1)	施工可能な登録工法名 (※2)
改築	製 管	製管工法Ⅰ(鞘管)		
		製管工法Ⅱ(反転)		
	自立管	自立管工法Ⅰ(鞘管)		
		自立管工法Ⅱ(反転)		
		自立管工法Ⅲ(形成)		
補修	全体補修 (二層)	全体補修工法Ⅰ (鞘管)		
		全体補修工法Ⅱ (反転)		
		全体補修工法Ⅲ (形成)		
	部分補修	部分補修工法		

※1 登録申請を行う登録工法区分に○をつけて下さい。

※2 施工可能な登録工法名を記入して下さい。

管更生機械保有・調達調書

登録工法名				
	機械器具名	型 式 等	能 力 等	台 数
保 有 機 械				
調 達 機 械				
	証 明 書 等			

- 注) 1 更生機械は、登録申請する登録工法において使用する更生機械について、記入して下さい。
- 2 自社で機械を所有していないものについては、証明書等欄に借入先名と証明印を押印して下さい。
- 3 機械器具の型式、能力等の資料を添付して下さい。

責任技術者届出書

登録工法名 (登録工法区分)		
<div style="text-align: right;">住 所 _____</div> <div style="text-align: right;">氏 名 _____</div> <div style="text-align: right;">生年月日 _____</div>		
法令による免許等 (管工事業としての技術者資格)		
施 工 実 績	工事名	
	元請又は下請の別	
	発注機関名又は 元請業者名	
	施 工 場 所	
	元請又は下請 契 約 金 額	
	工 期	
	従 事 役 職	
	管 径 及び 延 長	

1. 土木又は管工事業としての法令による技術者資格・免許等を添付して下さい。

(実務経験の申請による技術者は、発注機関に提出している管更生工事による実務経験証明書(写)を添付して下さい。)

2. 工法協会の技術者資格者証(写)を添付して下さい。

3. 施工実績は、完成・引き渡された管更生工事を1件記入して下さい

工 事 業 者 の 施 工 実 績 届 出 書

登録工法名	
工事名	
元請又は下請	
発注機関又は 元請業者名	
施工場所	
元請又は下請 契約金額	
工期	
管径及び延長	

(注)

1. 施工実績は過去10年間に於いて、資料の提出期限までに完成・引き渡された管更生工事を1件記入してください。
2. 施工場所は、富田林市内・市外を問いません。また、発注機関は、公共団体等・民間を問いません。
3. 登録申請する登録工法により施工したことを証明できる書類(工事カルテ、契約書、設計書、下請負届、施工計画書等)の写しを添付してください。